



個別指導塾フォルテ

×



算数

答え合わせ

4年生

第12節

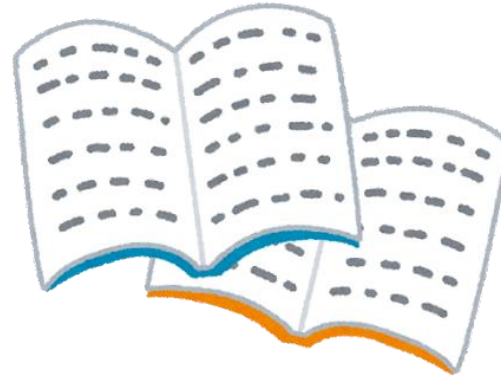
わり算の筆算 (2)

ゼルビーは、2時間で算数の問題に21こ取り組むことにしました。1問にかける時間が全て同じだとすると、1問あたり何分かかり、何分あまりますか。筆算を用いて求めましょう。

【式】

まず、2時間は120分です。
120分で21この問題に取り組むので、
 $120 \div 21 = 5$ 残り15

$$\begin{array}{r} 5 \\ 21 \overline{) 120} \\ \underline{105} \\ 15 \end{array}$$



このように、わり算は、勉強の計画を立てるときにも役立つよ!
わり算を使うことによって、
「ひまな2時間の中で1問〇分でとくと□問終わらせられそう!」
「好きな芸能人の配信が始まるまでに〇問解くには1問□分でとけば間に合いそう!」
といったように、勉強の進み具合を予測して時間を効率(こうりつ)よく使うことができるよ!

【答え】

1問あたり5分かかり、15分あまる。

FC町田ゼルビアは、ある一定時間グラウンドを借りて基所トレーニングを行うことになり、黒田監督（かんとく）は練習計画を立てています。黒田監督は、グラウンドを利用できる時間の中で、なるべく多く基所トレーニングを行い、あまった時間を休けいに回したいと考えています。

もし基所トレーニングの時間を1セットあたり15分にした場合、トレーニングを12セット行い、休けいを10分取ることができます。

基所トレーニングの時間を1セットあたり13分にすると、トレーニングは何セット行えて、休けいは何分取れますか。筆算を用いて求めましょう。

ただし、グラウンドを利用できる時間内は、「基所トレーニング」もしくは「休けい」しか行わないものとします。

【式】

グラウンドを利用できる時間は、

$$15 \times 12 + 10 = 190 \quad \text{よって} 190 \text{分}$$

190分の中で、1セット13分の基所トレーニングをなるべく多く行うと考えると、

$$190 \div 13 = 14 \text{あまり} 8$$

【答え】

基所トレーニングを14セット行うことができ、休けいを8分取ることができる。

【筆算】

$$\begin{array}{r} 14 \\ 13 \overline{) 190} \\ \underline{13} \\ 60 \\ \underline{52} \\ 8 \end{array}$$



コラムで出てきた

(わる数) × (商) + (あまり)
から(わられる数)を算出する
方法を、グラウンドを利用できる
時間を求めるときに使っているよ!

